

講演会「歯学教育の現状と将来 Part I 診療参加型臨床教育」の開催

- 1 主 催 日本学術会議 歯学委員会歯学教育分科会
- 2 日 時 平成19年12月6日(木) 13:00~17:00
- 3 場 所 日本学術会議 講堂

4 次 第

開催趣旨

近年の社会情勢の変化により、歯科医学教育の中核を占める診療参加型臨床教育の実施にはさまざまな困難が生じている。本講演会では診療参加型臨床教育の現状と問題点を探り、解決策について討論する。

開会挨拶 瀬戸 皖一（歯学委員会委員長、鶴見大学歯学部長）

講演者

- (1) 三浦 公嗣（文部科学省医学教育課長）
「歯学教育に求めるもの」
- (2) 鳥山 佳則（厚生労働省歯科保健課課長補佐）
「歯科医師臨床研究へつなげる卒前臨床実習」
- (3) 安井 利一（明海大学歯学部長）
「歯科医学教授要綱改定とその背景」
- (4) 古谷野 潔（歯学教育分科会委員 九州大学大学院歯学研究院教授）
「歯科医師のキャリアパスと診療参加型臨床実習」
- (5) 須田 英明（歯学教育分科会幹事 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授）
「歯科における卒前臨床実習の国際比較」

総合討論

司会

- 渡邊 誠（歯学教育分科会委員長、東北大学副学長）
須田 立雄（歯学教育分科会副委員長、埼玉医科大学客員教授）

閉会挨拶 渡邊 誠（歯学教育分科会委員長、東北大学副学長）

事前に参加登録の必要はありません。

